

二次汚染防止型油処理剤

オイルクリヤー

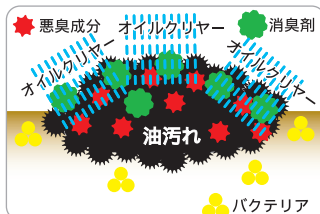
オイルクリヤーの特長・効果

容量：20L

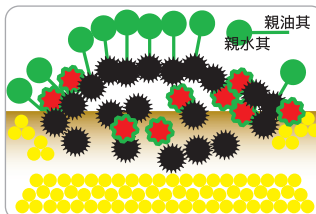


- 溶剤を使用しない**完全水系の油処理剤**です。
- そのまま使えて**薄める手間が一切ありません。
- ヌルツキや**白濁現象がありません**。
- 水系のため消防法の**備蓄制限はありません**。
- 分解した油は再付着しないので**オイルボールや油紋の発生を抑えます**。
- 油処理による**二次災害(環境破壊・引火等)**を防ぎます。
- 微生物により油を**水と炭酸ガスに分解**、特殊栄養剤により本液は**生分解性99%以上**です。
- 天然植物から抽出した消臭剤の配合で**鉱物油特有の臭いを抑制**します。
- 長期間(およそ3年)保存可能です。
- 泡立ちが少なく(非イオン系界面活性剤約0.4%)環境にやさしい商品です。
- 本液に浮遊物が発生することもございますが、品質には問題ございません。

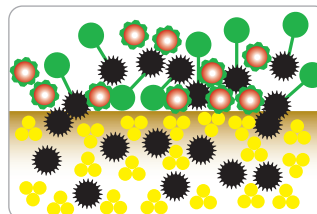
油分解の仕組み(イメージ)



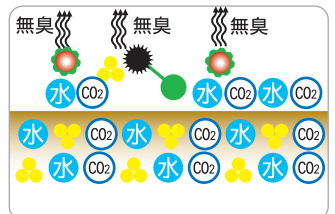
流出した油にオイルクリヤーを散布・攪拌します。



油を分解するとともに地場のバクテリアを急速に増殖し、油の臭い分子に消臭剤が接触します。



微細化された油分子をバクテリアが処理。油の臭い分子を消臭剤が中和します。



油分子はバクテリアにより水と炭酸ガスに分解し、油の臭い分子が中和分解され無臭化します。

オイルクリヤーの使用用途

- 道路での油流出事故に
- 河川・用水への油流出に
- 工場等、油で汚れた床の清掃に
- I S O 14001対策に (セクション：4.4.7 緊急事態への準備及び対応)
- 機械まわり・工具等の洗浄に
- その他の油汚れに

オイルクリヤーの作業手順

目安：1Lの油を分解するのに必要なオイルクリヤーの使用量は3～5Lです。

油の流出現場です。



【オイルクリヤー】を散水し、十分に攪拌してください。



ブラシ等で舗装の奥まで、強くしっかりと擦ってください。



その後ウェットバキュームなどで汚水を回収するか、モップまたはウエス等で吸着して、汚水を拭き取ってください。

